

【第1号議案】

令和6年度事業報告

1. 令和6年度の事業について

令和6年3月16日に北陸新幹線の金沢～敦賀間が開業し、新たな福井の幕開けとなった。一方で物価高の波は止まらず、消費生活はもちろん企業経営においても難しい局面が続き、経営支援の重要性は益々高まっている。

これまでの協会活動や広報が実を結び、令和6年度は10名の新入会員を迎えることができた。また、プロコンへと独立する診断士も増え、協会内に新しい風が吹いている。

(1) 受託事業について

今年度の受託事業は、従前の信用保証協会事業、活性化協議会事業、農協財務診断に加えて、チーム支援による商品開発事業（大野市）や大学生の県内就職支援（地域未来プラットフォーム）など、新たな事業も獲得することができた。これは、観光産業化の提案や大学連携シンポジウムなど、過去の協会活動が評価された結果と言える。これら事業は令和7年度も継続する見込みであり、今後も自治体や地域機関との関係性を密にしていきたい。

(2) 組織活動、会員参加について

シンポジウムにおいては坂井市・敦賀市・大野市と連携して観光産業化に関する提案や実績について発表した。協会活動の発信はもとより、連携した自治体とのコネクションを強固にすることができ、開催後には審査会委員の推薦依頼などにも繋がっている。

感染症の影響が残っており不安もあったが懇親会や新年会を開催したところ、コロナ前を超えるほど多くの方に参加頂けた。こうした交流機会の必要性を改めて感じさせられた。

事務局体制においては、事務所機能をふくい産業支援センターに移した。加えて、新たに事務局員を1名迎え入れ3名体制となっている。

2. 会議等の開催

(1) 総会

日 時 令和6年5月17日（金）18：00～19：00
場 所 福井商工会議所ビル 国際ホール
議 題 ・令和5年度事業報告、収支決算の報告
・令和6年度事業計画（案）審議、収支予算（案）審議 承認
・役員改選について
出席者数 67名（うち委任状24名）

※懇親会 つくも橋ピリケン本店

(2) 役員会

(第1回)

日 時 令和6年4月16日(火) 18:30~20:00
場 所 福井商工会議所ビル 会議室
議 題 新入会員の承認、総会開催方法について、総会資料の確認
出席者 15名

(第2回)

日 時 令和6年6月5日(水) 18:30~20:00
場 所 福井商工会議所ビル 会議室
議 題 令和6年度の活動計画の協議、協会事務所移転について
出席者 15名

(第3回)

日 時 令和6年7月16日(火) 18:30~20:00
場 所 福井商工会議所ビル 会議室
議 題 理論政策更新研修の計画、シンポジウムの企画、事務所移転
出席者 12名

(第4回)

日 時 令和6年9月17日(火) 18:30~19:30
場 所 福井県産業情報センタービル 会議室
議 題 理論政策更新研修の報告、シンポジウムの企画
出席者 13名

(第5回)

日 時 令和6年12月6日(金) 18:30~19:00
場 所 福井市内
議 題 予算執行状況の報告、新入会員の承認、新年会企画
出席者 13名

(第6回)

日 時 令和7年3月13日(木) 18:30~20:00
場 所 福井県産業情報センタービル 会議室
議 題 総会資料の準備、理論政策更新研修の日程協議、決算見込み
出席者 12名

(3) 新年会

日 時 令和7年1月31日(金) 18:30～
場 所 まんもと
参加者 40名



3. 委員会活動および研修会の開催

【事業推進部】

(1) 事業推進委員会 委員長 竹内 真一 理事 他委員5名

①受託事業の実施

1) 福井県中小企業活性化協議会 (405 事業)

経営改善計画策定：計画作成 2 件、モニタリング 17 件

2) 福井県信用保証協会

経営診断、計画策定、計画フォローアップ、創業計画、事業承継、課題解決
支援件数 46 件

3) 福井県農林水産部

農協財務診断：30 日

4) チーム支援

商工会伴走支援事業 (あわら市)

未来協働プラットフォームふくい部門4 コーディネーター事業 (福井県)

大野市逸品創出事業 (大野市)

②福井県信用保証協会 女性のための創業セミナー

日 時 令和6年10月2日(水) 13:30～16:30

参加者 12名

講師 佐々木 孝美 副会長

③福井県信用保証協会 創業セミナー受託

日 時 令和6年11月6日(水)・13日(水)・20日(水)

参加者 11月6日(水)：11名

11月13日(水)：11名

11月20日(水)：14名

講師 佐々木 孝美 副会長、大森 健 理事、谷川 俊太郎 理事

④中小企業診断士養成塾

【令和6年度（受験対策）】

塾生：11名（全国模試のみ受講者2名含む）

実施日：10/21, 11/11, 12/16, 1/20, 2/17, 3/23, 4/20, 5/18, 6/8, 6/29, 30, 7/6, 8/17
10/12, 10/13, 10/14・・・計16回

カリキュラム：1次→オリエンテーション2回、全国模試1回（2日）、講義8回
2次→インプット1日、答練および解説講座3日

1次試験合格者：2名

【令和7年度（受験対策）】

塾生：5名 ※3/31現在

実施日：10/19, 11/9, 12/21, 1/18, 2/15, 3/22

カリキュラム：オリエンテーション2回、講義4回

⑤令和6年度 実務従事研修実施

日時 令和6年9月1日～

受講者 3名

講師 佐々木孝美副会長／天田理事

⑥その他

- ・事例検討会は令和7年度より「事例検討発表会（仮称）」として開催予定

(2) 資格更新委員会 委員長 永田 幸也 理事 他委員 15名

令和6年度の理論政策更新研修は、福井商工会議所ビルを会場に、昨年引き続きオンラインによる参加も可能とするハイブリッド方式で開催。会場およびオンラインで合計127名が参加した。

①理論政策更新研修会

日時 令和6年8月31日（土）8:20～13:00

方法 会場集合研修とオンライン研修によるハイブリッド開催

会場 福井商工会議所ビル コンベンションホール

受講者 127名

内容 I. 新しい中小企業施策について

「福井県の経済雇用情勢および主な企業支援について」

講師 福井県産業労働部 副部長 田中 睦 氏

II. 事例研究：中小企業のイノベーション活動

事例1「新幹線開業をチャンスに！」

日本最古の雲丹商が取り組む新たな価値創造」

講師 株式会社天たつ 代表取締役社長 天野 準一 氏

III. 事例研究：中小企業の人材戦略

事例2「理解しながらひとつずつ歩む」

講師 株式会社akeru 代表取締役社長 大連 達揮 氏
IV. 事例研究：中小企業の事業再構築

事例3「町の鉄工所がテーマパークに？

常識を覆すイメージ再構築経営」

講師 株式会社長田工業所 代表取締役社長 小林 輝之 氏



②委員会の開催

(第1回)

日時 令和6年7月10日(水) 18:30~20:00

場所 福井商工会議所ビル 会議室G

- 内容
- ・令和6年度地区実施マニュアルについて
 - ・研修テーマについて
 - ・研修カリキュラム・講師の選定について
 - ・委員役割分担について

出席者 16名

(第2回)

日時 令和6年8月21日(水) 18:30~20:00

場所 福井商工会議所ビル 会議室E

- 内容
- ・受講者申込状況、会場レイアウトについて
 - ・各担当業務の進捗状況について
 - ・研修プログラムについて
 - ・進行シナリオの確認

出席者 16名

(第3回)

日時 令和6年8月28日(水) 18:30~20:00

場所 福井商工会議所ビル内会議室

- 内容
- ・理論研修の準備状況の確認
 - ・台風の影響について

出席者 16名

(第4回)

日時 令和6年8月30日(金) 18:00~19:30
場所 福井商工会議所ビル コンベンションホール
内容 ・研修会場の設営
・前日リハーサル
・台風の影響について
出席者 16名

【事業企画部】

(1) 事業企画委員会 委員長 白崎 貴之 理事 他委員4名

① 地方創生シンポジウムの開催

目的 これまでに県内各地の自治体への提案や現在連携している事業、取り組み成果などを紹介し、今後、行政や支援機関、金融機関等と一体となった県内中小企業への支援体制づくりを構築することを目的として、シンポジウムを開催した。

日時 令和6年11月8日(金) 14:00~16:30

場所 福井商工会議所コンベンションホール

テーマ 地域との連携 ~100年に一度のチャンスをつかむ観光の産業化~

(1) 敦賀市の観光活性化への提案~100年に一度のチャンスをつかむ~

敦賀市産業経済部 部長 増田 一条 氏

敦賀市まちづくり観光部 観光誘客課 課長 橋本 大樹 氏

担当診断士：友田 和幸

(2) 坂井市の観光活性化への提案~観光の産業化から持続可能な地域へ~

坂井市産業政策部 部長 大久保 聡司 氏

担当診断士：佐藤 悟

(3) 大野の逸品創出事業~高くても売れる！観光客をつかむ商品づくり~

大野市地域経済部 部長 林 広二郎 氏

大野市地域経済部 産業政策課 課長 齊藤 慶明 氏

担当診断士：松田 博史

参加者 76名

② セミナーの開催

目的 福井県では、女性はその能力を十分に発揮し、いきいきと活躍できる社会の実現を目指し、様々な取り組みを推進しており、福井県が推進する女性活躍の内容や制度・メリットについて詳しく解説するとともに、さらに、県内企業の事例紹介を通じて、女性活躍に取り組むための具体的なヒントやノウハウを提供することを目的に女性活躍最前線セミナーを

開催した。また、併せて個別相談会を実施した。

日 時 令和7年2月4日(火) 13:30~16:00
場 所 福井県産業情報センタービル マルチホール
テーマ 福井県が進める女性活躍と支援制度と県内企業事例
講 師 福井県未来創造部女性活躍課 課長 田中 智美 氏
東洋染工株式会社、株式会社ワカヤマ、株式会社サカイエステック
参加者 53名

③ 委員会の開催

(第1回)

日 時 令和6年7月3日(水) 18:00~20:00
場 所 福井商工会議所内会議室
内 容 ・シンポジウム事業の開催内容について
・セミナー開催の方向性検討について
出席者 9名

(第2回)

日 時 令和6年7月31日(水) 18:30~20:00
場 所 福井商工会議所内会議室
内 容 ・シンポジウム事業の開催内容について
・セミナー開催の方向性検討について
出席者 14名

(第3回)

日 時 令和6年9月17日(火) 18:00~19:30
場 所 福井産業情報センタービル会議室
内 容 ・シンポジウム事業の開催内容について
・セミナー開催内容について
出席者 10名

(第4回)

日 時 令和6年11月1日(金) 19:00~20:30
場 所 福井商工会議所内会議室
内 容 ・シンポジウム事業の開催内容について
・セミナー開催内容について
出席者 10名

(2) 観光産業化研究会 代表 峠岡 伸行・川嶋 正己 副会長 他委員 9名

これまで北陸新幹線開業時に向けて、県内各自治体に対する観光活性化に向けた提案に取り組んできたが、今年度は、今後の活動について再検討するとともに、次年度に向けた取り組みテーマとして「眼鏡の街として鯖江が全国的に知名度を高めた取り組みの検証(他の工芸産地へのモデルに)」に取り組むこととし、令和7年度に掛けて、

データ収集や現地調査、ヒアリングなど分担しての原稿執筆などに取り組む。

①研究会

(第1回) 研究会

日 時 令和6年12月18日(水) 18時～
会 場 福井市内
内 容 ・観光産業化研究会の今後の活動について
・具体的な取組みテーマのアイデア出し
出席者 5名

(第2回) 研究会(メール開催)

日 時 令和6年12月20日(金)
内 容 ・提案頂いた4つの候補からの取組みテーマの絞り込み
出席者 9名

(第3回) 研究会(メール開催)

日 時 令和7年1月8日(水)
内 容 ・テーマの決定及び具体的な調査研究内容について提案
出席者 9名

(3) 事業承継研究会 委員長 佐々木 孝美 副会長 他委員 13名

(第1回)

日 時 令和6年6月24日(月) 13:30～
会 場 福井商工会議所ビル
内 容 経営者の「奥様」に伝えたい! 会社の将来を考えるセミナー
講師: (株) 日本M&Aセンター 地方創生室長/香川県事業承継・引継ぎ
支援センター サブマネージャー 伊奈 幸三郎 氏、
司法書士法人アプローチ 代表 田中 真由美 氏
出席者 58名

(第2回)

日 時 令和6年8月21日(水) 18:00～
会 場 福井商工会議所ビル・オンライン
内 容 計画づくりが大切! 親族への事業承継 はじめの一步 セミナー
親族事業承継計画書の必要性と作成ポイント
講師: 佐々木 孝美 副会長
事例紹介『家族経営でも計画的に! 私の承継ストーリー』
講師: (株) 日本木材 代表取締役 長谷部 愛 氏
出席者 42名

(第3回)

日 時 令和6年9月26日(木) 18:30～
会 場 福井市地域交流プラザ 研修室 605 (アオッサ6階)・オンライン
内 容 PMI勉強会
講師：弁護士法人しょうぶ法律事務所 弁護士 山田 尚武 氏
事例発表：川嶋 会長
出席者 13名

(第4回)

日 時 令和6年11月22日(金) 13:30～
会 場 福井商工会議所ビル・オンライン
内 容 「事業承継を考える月間」セミナー
【第1部】 講演「創業130年の老舗かまぼこ屋のピンチを救った24歳女子の挑戦」
【第2部】 トークセッション「アトツギが語る！老舗・名店を引き継ぐ思いとは」
【登壇者】(株)吉開のかまぼこ 代表取締役社長 林田 茉優 氏
コサカ(株) 取締役 森 奨貴 氏
(「レストランふくしん」運営)
【ファシリテーター】
福井県事業承継・引継ぎ支援センター 統括責任者 坪川 光弘 氏
出席者 72名

(第5回)

日 時 令和7年1月15日(水) 18:30～
会 場 オンライン
内 容 親族承継支援ポイントセミナー第1回目
【講師】(株)ジリリータジャパン 鹿島清人氏
出席者 25名

(第6回)

日 時 令和7年2月19日(水) 18:30～
会 場 オンライン
内 容 親族承継支援ポイントセミナー第2回目
【講師】(株)ジリリータジャパン 鹿島清人氏
出席者 22名

【組織運営部】

(1) 総務委員会 委員長 松田 博史 理事 他委員 2名

<総務活動について>

- ①役員会・総会等の企画運営
- ②会員管理（入退会、会費徴収、資格更新手続き等）
- ③事務局体制：松田委員長、友田事務員、杉本事務員
- ④その他 事務局内での打合せを随時実施（月 1～2 回）

(2) 広報委員会 委員長 佐藤 悟 理事 他委員 4名

- ① 福井商工会議所会報への広告掲載（7 月、1 月）、ふくい産業支援センター「F-Act」への広告掲載（11 月）
- ② 診断ふくい 2 回発行（第 41 号：7 月、第 42 号：2 月）

第 41 号では、5 月の総会を経て選任された川嶋会長、および新体制の顔ぶれの紹介。今後目指すべき方向性、全体及び各委員会の活動方針について掲載しました。

また、活動報告として、2 月例会（テーマ：カーボンニュートラル、地方創生に向けた JETRO の取り組みなど）、5 月の定時総会、令和 5 年度における養成塾の活動報告などを掲載しました。

第 42 号では、11 月 4 日の中小企業診断士の日に合わせて開催した地方創生シンポジウム（テーマ：～地域との連携～100 年に一度のチャンスをつかむ観光の産業化）を通じて紹介した 3 つの事例（敦賀市、坂井市、大野市）を掲載しました。

また、新型コロナウイルスの影響により休止していた 12 月嶺南部会で行ったイベント（株式会社日本ピーエス・見学会、北陸新幹線・敦賀開業に伴う開業効果やこれまでの取り組みに関する講演）を掲載しました。

- ③ 協会ホームページや SNS を通じ、以下の情報発信を行いました。

A) 新着情報

イベント告知・開催報告、養成塾告知、など計 12 回

B) 診断士視点 2 本

「暮らすように旅する」旅行スタイルを支えるインフラとは（PART2） 嵯岡副会長

SDGs な“湯治体験プラン”を体験 嵯岡副会長

C) 会員情報更新・追加

- ④ Facebook 更新 5 回

(3) 例会・会員研修委員会 委員長 大森 健理事 高島 昌太郎理事

<例会活動について>

- ① 第 1 回例会

日 時 令和 6 年 10 月 2 日（水）19:00～20:15

会 場 福井県産業情報センタービル 2 階会議室

内 容 中小企業向けのデジタルマーケティングの活用について
講 師 GARAN ASSOCIATES 代表 吉田 直哉 氏
出席者 20名（ハイブリッド方式）

② 第2回例会（嶺南部会と共催）

日 時 令和6年12月7日（土）13:00～20:00
会 場 株式会社日本ピーエス会議室
内 容 第一部 日本ピーエス様の事業説明と展示館の見学
第二部 講演 「ふくい新時代」の幕開け～北陸新幹線・敦賀開業～
第三部 講演 「敦賀市における北陸新幹線敦賀開業の対応状況と波及
効果について」
第四部 懇親会
講 師 第一部 当会員 株式会社日本ピーエス 高木 陽 氏
第二部 福井県未来創造部 新幹線・交通まちづくり局
副局長 藤本 真也 氏
第三部 敦賀市まちづくり観光部長 小川 明 氏
出席者 18名
※伊藤会員、田畑会員、高木会員、仁井会員の協力



③ 第3回例会

日 時 令和7年2月20日(木) 18:30~20:30
会 場 福井商工会議所 2階会議室
内 容 第一部「プロコン(独立診断士)の実態アンケートの概要説明」
第二部「中小企業診断士に必要なITリテラシーについて」
講 師 第一部 松田 博史 理事、第二部 和田 裕行 理事
出席者 25名(ハイブリッド方式)

④ 第4回例会

日 時 令和7年3月19日(水)
例会 18:30~20:30 懇親会 20:30~22:30
会 場 福福茶屋 イベントホール
内 容 プロコンノウハウ共有の為の分析会
講 師 川嶋 正己 会長、加藤 永俊 副会長
出席者 16名(会場参加のみ)



4. 他団体との連携、参加事業、参加会議、その他

(1) 令和6年度近畿ブロック会議(春)

日 時 令和6年4月23日(火) 15:00~
場 所 マイドームおおさか 8階サロン室
内 容 本部連絡事項、県協会活動報告等
出席者 佐々木 孝美 副会長

(2) 令和6年度近畿ブロック会議(秋)

日 時 令和6年11月29日(金) 13:00~
場 所 ノボテル奈良「Water」会議室
内 容 本部連絡事項、県協会活動報告、情報交換会
出席者 川嶋 正己 会長、川端 利一 副会長

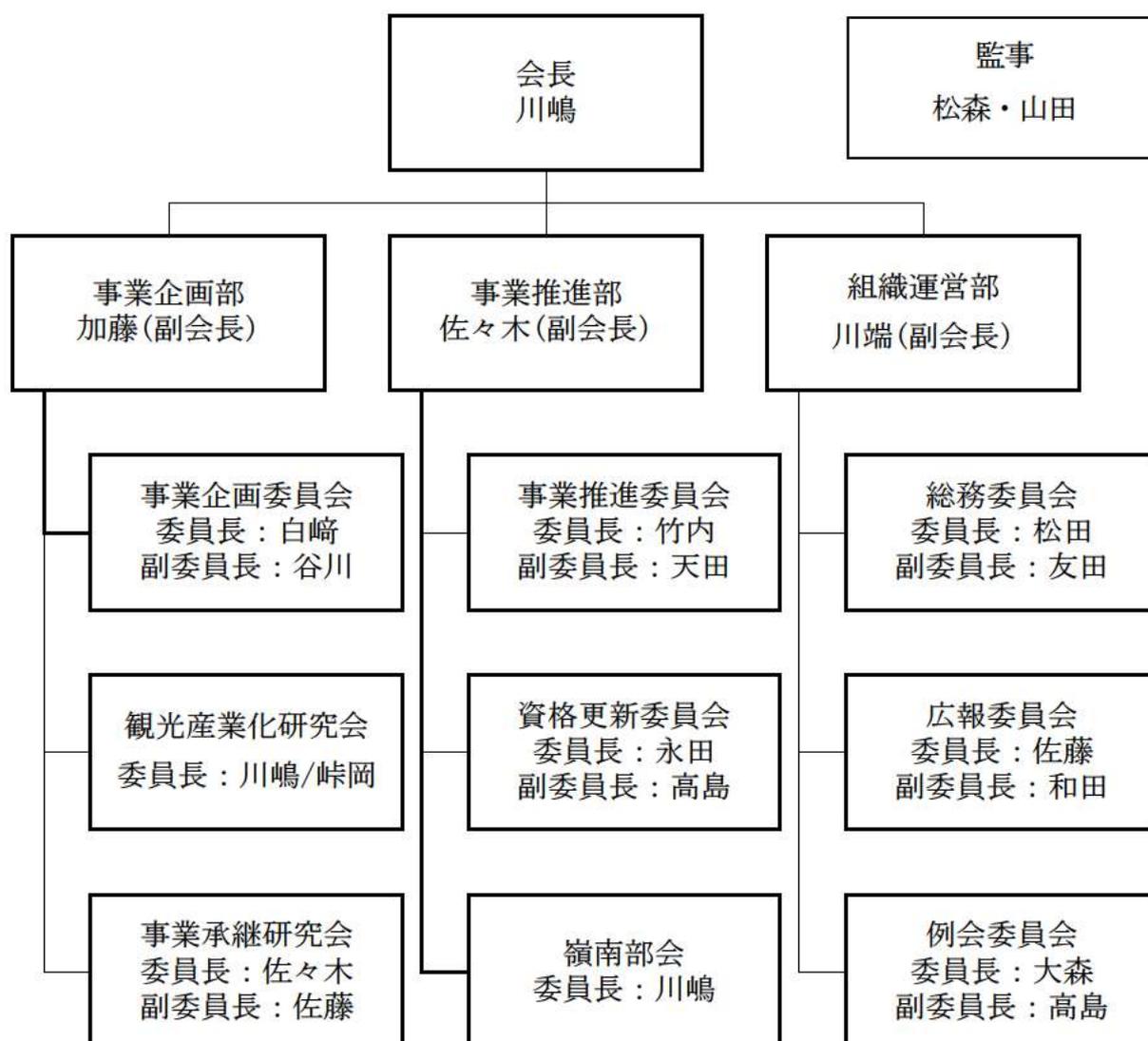
(3) 令和6年能登半島地震への義援金の拠出

令和6年能登半島地震において被災した中小企業等への支援に資するため、連合会から当協会が受領した義援金と合わせて20万円を石川県に寄付した。

5. 入退会の状況

区分	入会	退会	会員数(R7.3末)
正会員	10名	1名	93名

6. 組織



【第2号議案】

令和6年度 正味財産増減決算書
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	うち 受託事業	うち 一般会計	備 考
会費収入	3,306,000	3,632,000	0	3,632,000	@38,000×84名+新入会員
役務収益	5,000	6,248	0	6,248	診断士保険手数料
会員負担金	100,000	5,000	0	5,000	懇親会 会費徴収等
実務従事参加費	66,000	99,000	0	99,000	実務従事研修 参加費
受託事業収入	15,580,000	20,016,498	20,016,498	0	受託事業収益【別紙】
経常収益計	19,057,000	23,758,746	20,016,498	3,742,248	
連合会会費	840,000	840,000		840,000	@10,000×84名
総会費	250,000	192,889		192,889	総 会
会議費	250,000	255,166		255,166	役員会・新年会
役員活動費	320,000	215,000		215,000	役員活動費
事業費	15,365,000	19,794,643	18,663,957	1,130,686	
(内訳)		(18,663,957)	(18,663,957)		受託事業分【別紙】
	(100,000)	(85,410)		(85,410)	委員会会議費
	(180,000)	(180,000)		(180,000)	実務従事委員会
	(30,000)	()		()	部会
	(50,000)	(99,558)		(99,558)	例会事業費
	(30,000)	(39,980)		(39,980)	観光産業化研究会
	(30,000)	(119,290)		(119,290)	事業承継研究会
	(120,000)	(126,993)		(126,993)	システム管理費
	(100,000)	(55,000)		(55,000)	広報掲載費
	(10,000)	()		()	会報発行費
	(20,000)	()		()	パンフレット作成費
	(200,000)	(264,749)		(264,749)	シンポジウム
	(100,000)	(122,962)		(122,962)	セミナー開催費
	(100,000)	(36,744)		(36,744)	出張旅費・ブロック会議
通信費	80,000	127,407	0	127,407	電話・郵送料
消耗品費	25,000	75,190	0	75,190	封筒印刷等
保険料	180,000	151,570	140,000	11,570	賠償責任保険料
渉外費	90,000	87,500	0	87,500	御香料等
租税公課	190,000	271,000	0	271,000	印紙・消費税・登記変更
事務所費	120,000	120,000	0	120,000	MIT、ふくい産業支援C
事務管理費	960,000	840,000	480,000	360,000	事務局手当
雑費	200,000	304,211	17,600	286,611	振込手数料・その他
経常費用合計	18,870,000	23,274,576	19,301,557	3,973,019	
当期経常増減額	187,000	484,170	714,941	△ 230,771	
経常外収益	200	105,691	1,842	103,849	預金利息・義援金受領
経常外費用	100,000	200,000	0	200,000	義援金支払
法人税等	80,000	80,000	0	80,000	市民税・県民税
当期一般正味財産増減額	7,200	309,861	716,783	△ 406,922	
正味財産期首残高	10,380,005	10,380,005			
正味財産期末残高	10,387,205	10,689,866			

令和6年度 貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 ・ 基 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
普通預金	13,257,311	未払金	8,310,380
未収入金	6,188,300	前受金	22,734
		預り金	422,631
		正味財産	10,689,866
合 計	19,445,611	合 計	19,445,611

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

【資 産】

普通預金/一般 (福邦銀行本店営業部)	4,228,653	円
普通預金/一般 (福井銀行丸岡支店)	439,005	円
普通預金/一般 (福井信用金庫志比口支店)	2,818,021	円
普通預金/特別 (福邦銀行本店営業部)	2,145,482	円
普通預金/特別 (福井銀行本店営業部)	3,626,150	円
未収入金 (受託事業 チーム支援)	2,594,600	円
未収入金 (受託事業 その他)	3,593,700	円
合 計	19,445,611	円

【負 債】

未払金 (保証協会 謝金)	1,792,830	円
未払金 (活性化協議会 405事業)	477,600	円
未払金 (例会事業費)	5,000	円
未払金 (事務所費)	60,000	円
未払金 (受託事業 チーム支援謝金)	2,402,620	円
未払金 (受託事業 その他謝金)	3,344,330	円
未払金 (消費税)	228,000	円
前受金 (活性化協議会 405事業)	22,734	円
預り金 (源泉徴収税)	422,631	円
	8,755,745	円

【差引正味財産】

繰越金	10,689,866	円
-----	------------	---